

2026 年 8 月 5 日

日本船主協会 海事人材部

海技者への道を後押し

～東京海洋大学海洋工学部海洋電子機械工学科 1 年生を対象とした講演会を実施～

日本船主協会では日々、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

活動の一環として、この度、2026 年 8 月 3 日（月）に東京海洋大学海洋工学部海洋電子機械工学科の 1 年生を対象に講演会を実施しました。

本講演会は、多くの学生に海運の役割や海技者の魅力を伝えることを目的としており、本年度で 24 回目の開催となりました。

弊会と同講演会へ現役の若手海技者を講師として派遣しており、今回は川崎汽船株式会社の川俣裕生 一等機関士および佐藤創一 二等機関士が機関士の海上および陸上での業務内容、仕事のサイクル、休憩時間や外国人船員との関係等について実例を交えて説明しました。

講演後の質疑応答コーナーでは学生から、業務中の苦勞内容、英語以外の使用言語、船内の人間関係、海上職の育児休暇制度等、様々な質問がありました。

当協会は優秀な日本人海技者確保に向け、今後も関連機関と協力して幅広い活動を継続していきます。



川俣裕生 一等機関士



佐藤創一 二等機関士